



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 豊田三喜男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115
 兼社長室長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,708	8.4	539	800.6	624	479.3	353	—
29年3月期第3四半期	12,640	△9.4	59	△46.2	107	△44.4	△6	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 967百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 57百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	41.70	—
29年3月期第3四半期	△0.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	24,878	15,043	56.7	1,664.65
29年3月期	24,229	14,456	56.0	1,596.00

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 14,104百万円 29年3月期 13,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	7.7	1,050	85.4	1,160	81.9	650	74.0	76.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	9,260,116株	29年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	787,005株	29年3月期	1,054,111株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	8,477,852株	29年3月期3Q	8,573,455株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 生産実績	10
(2) 受注実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、好調な企業収益を背景に企業の成長分野に対する設備投資が本格化するなか、緩やかな回復基調で推移しました。海外経済については、東アジア、中東の地政学的リスク要素はあるものの、米国では政府の積極財政を背景に景気拡大が持続、欧州や中国においても景気が堅調であり、比較的安定した成長が続きました。

このような環境の下、当社は3つの経営ビジョン「温度ソリューションにおいて、グローバルナンバーワンを目指す」「現場に密着したエンジニアリング活動により、顧客に感動される企業を目指す」「すべてのステークホルダーを尊重し、企業価値の向上と持続的成長を目指す」を掲げ、積極的な成長戦略を展開してまいります。

今般、ビジョンの実現に向け2020年度をゴールとする新たな中期経営計画を策定し、半導体・電子部品、新素材、エネルギー、ライフサイエンス等の成長分野の開拓・拡大への取り組みを一層推進するとともに、中長期的な基礎技術・新技術開発体制の強化を目的に本年2月1日付けでイノベーションセンターを設置いたしました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は13,708百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が539百万円（前年同四半期比800.6%増）、経常利益が624百万円（前年同四半期比479.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は353百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は5,298百万円（前年同四半期比7.9%増）、セグメント利益（営業利益）は797百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

金属材料の焼鈍加工等の熱処理の温度監視に使用する記録計の売上が海外向けを合わせて好調であり、電子部品製造用途向けの調節計およびサイリスタの販売が引き続き順調でした。また、計測制御機器全般として、生産現場のIoT化を支援する製品を積極的に拡販しており、イーサネット接続機器の売上が拡大基調であります。

②計装システム

売上高は4,709百万円（前年同四半期比10.6%増）、セグメント利益（営業利益）は299百万円（前年同四半期比244.1%増）となりました。総じて、電子部品関連、自動車関連、ケミカル関連等の製造用途向けの販売が好調であることに加え、案件管理の強化により原価率を大きく改善したことが、全社の利益拡大を牽引しました。

主な売上としては、電子部品製造用途向けの制御盤が引き続き高い水準で推移した他、自動車関連およびケミカル関連等の製造用途向けの成分計や水電解評価装置が堅調でした。また、医薬品等の温湿度監視システムの案件も増加しており、今後の市場拡大を強化するため、昨年12月1日付けでライフサイエンス事業部を発足させました。

③センサ

売上高は3,131百万円（前年同四半期比4.9%増）、セグメント利益（営業利益）は465百万円（前年同四半期比16.9%増）となりました。電子部品関連、自動車関連、鉄鋼関連の製造用途・設備安全用途の販売が好調でした。

主な売上として、国内では半導体製造工程における温度制御用の放射温度計、自動車部品の熱処理工程における温度監視用の温度センサおよび製鉄設備用途向けの熱画像計測装置等が好調でした。海外では、主に中国向けに半導体製造工程および金属熱処理工程に使用する放射温度計が堅調でした。

④その他

売上高は567百万円（前年同四半期比17.6%増）で、セグメント利益（営業利益）は76百万円（前年同四半期比44.4%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて649百万円増加し、24,878百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ424百万円増加し、16,411百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加224百万円、たな卸資産の増加676百万円、受取手形及び売掛金の減少834百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、8,467百万円となりました。主な増減は、投資その他の資産の増加523百万円、有形固定資産の減少156百万円、無形固定資産の減少142百万円であります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて62百万円増加し、9,835百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ401百万円増加し、7,150百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加620百万円、短期借入金の減少305百万円、賞与引当金の減少238百万円等であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ338百万円減少し、2,685百万円となりました。主な増減は、長期借入金の減少274百万円等であります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ586百万円増加し、15,043百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金の増加441百万円、利益剰余金の減少389百万円等でありませ

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました予想値から修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,843,936	4,068,879
受取手形及び売掛金	6,454,266	5,620,021
有価証券	—	100,081
商品及び製品	1,326,886	1,182,577
仕掛品	1,929,796	2,599,039
原材料及び貯蔵品	1,901,051	2,052,728
その他	572,289	805,613
貸倒引当金	△41,721	△17,778
流動資産合計	15,986,506	16,411,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,690,056	2,553,491
その他	1,967,308	1,947,541
有形固定資産合計	4,657,364	4,501,033
無形固定資産		
のれん	85,982	63,246
その他	717,469	597,820
無形固定資産合計	803,451	661,067
投資その他の資産		
その他	2,782,345	3,305,517
貸倒引当金	△11	—
投資その他の資産合計	2,782,333	3,305,517
固定資産合計	8,243,150	8,467,618
資産合計	24,229,656	24,878,780

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,376,857	3,997,769
短期借入金	1,927,791	1,622,606
未払法人税等	200,104	303,158
賞与引当金	487,929	249,173
その他	756,428	977,583
流動負債合計	6,749,110	7,150,289
固定負債		
長期借入金	1,073,814	799,142
退職給付に係る負債	1,401,539	1,365,223
役員退職慰労引当金	317,049	296,804
その他	231,554	224,001
固定負債合計	3,023,957	2,685,171
負債合計	9,773,068	9,835,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	6,627,546	6,237,748
自己株式	△1,553,132	△1,153,317
株主資本合計	13,419,672	13,429,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,456	631,758
為替換算調整勘定	19,607	86,616
退職給付に係る調整累計額	△54,181	△43,307
その他の包括利益累計額合計	155,883	675,067
非支配株主持分	881,032	938,563
純資産合計	14,456,587	15,043,319
負債純資産合計	24,229,656	24,878,780

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
売上高	12,640,088	13,708,093
売上原価	8,773,592	9,344,085
売上総利益	3,866,495	4,364,007
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,691,485	1,710,416
賞与引当金繰入額	97,291	99,011
退職給付費用	99,639	91,877
役員退職慰労引当金繰入額	42,287	50,654
研究開発費	329,440	330,671
その他	1,546,437	1,541,769
販売費及び一般管理費合計	3,806,582	3,824,400
営業利益	59,913	539,607
営業外収益		
受取利息	11,527	10,116
受取配当金	29,472	32,490
売電収入	32,363	30,619
その他	28,171	76,271
営業外収益合計	101,535	149,497
営業外費用		
支払利息	10,754	8,232
金融関係手数料	6,872	8,044
売電費用	21,465	19,180
その他	14,528	29,042
営業外費用合計	53,619	64,499
経常利益	107,829	624,605
特別利益		
投資有価証券売却益	10,654	6,106
固定資産売却益	930	27,344
その他	314	—
特別利益合計	11,899	33,450
特別損失		
固定資産処分損	3,844	7,519
投資有価証券評価損	—	699
特別損失合計	3,844	8,218
税金等調整前四半期純利益	115,884	649,836
法人税等	90,725	251,135
四半期純利益	25,159	398,701
非支配株主に帰属する四半期純利益	31,996	45,184
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△6,836	353,516

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
四半期純利益	25,159	398,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,301	441,302
為替換算調整勘定	△47,865	116,853
退職給付に係る調整額	11,276	10,873
その他の包括利益合計	32,713	569,029
四半期包括利益	57,872	967,730
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,380	872,701
非支配株主に係る四半期包括利益	12,492	95,029

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,912,876	4,258,093	2,986,106	12,157,077	483,011	12,640,088
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,912,876	4,258,093	2,986,106	12,157,077	483,011	12,640,088
セグメント利益	748,285	87,111	398,006	1,233,403	136,858	1,370,262

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,233,403
「その他」の区分の利益	136,858
全社費用 (注)	△1,310,349
四半期連結損益計算書の営業利益	59,913

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,298,835	4,709,525	3,131,742	13,140,103	567,990	13,708,093
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,298,835	4,709,525	3,131,742	13,140,103	567,990	13,708,093
セグメント利益	797,044	299,784	465,452	1,562,281	76,090	1,638,371

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,562,281
「その他」の区分の利益	76,090
全社費用(注)	△1,098,764
四半期連結損益計算書の営業利益	539,607

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	4,145,852	△0.8
計装システム	4,483,263	+11.3
センサ	2,636,316	+3.2
その他	327,270	+15.0
合計	11,592,703	+4.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	5,757,000	+12.9
計装システム	7,150,385	+52.5
センサ	3,286,643	△1.4
その他	546,587	+19.8
合計	16,740,617	+23.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。